

春の火災予防運動

3月1日から
3月7日まで

女性防火クラブだより

発行所：岐阜市女性防火クラブ運営協議会事務局
〒500-8812 岐阜市美江寺町2丁目9
岐阜市消防本部防課内
☎058-262-7163
令和2年3月1日号
(通算第42号)

ひとつずつ 令和元年度 **いいね！で確認** 全国統一防火標語 **火の用心**



ひとつずつ
いいね！で確認
火の用心

三月一日から一週間、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることなどを目的に、毎年実施されるものです。
今年度の全国統一防火標語は「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」です。火災予防運動期間中は、全国各地で防火に関する様々な行事が行われます。

岐阜市消防本部では岐阜市危険物安全協会、岐阜市防火協会の協力を得て、火災予防啓発ポスターを作成し、市内の関係機関、主要事業所などに配布して火災予防を呼びかけます。
平成二十三年六月一日からすべての住宅に義務化となっている住宅用火災警報器の岐阜市における設置率は、現在八割弱となっています。未設置のお宅は早期に設置しましょう。
そして、この機会に是非、あなたの大切な家族・財産を守るため、ご家庭でも火災予防について考えてみましょう。



二〇一九年 岐阜市火災概要



平成三十一年一月一日から令和元年十二月三十一日に岐阜市内で発生した火災の総件数は九十七件で、前年の百十二件と比べると十五件減少しました。

出火原因は、「放火・放火の疑い」が二十五件で最も多く、「電気関係」が十四件、「たき火」と「たばこ」がともに十件、「こんろ」が九件の順となりました。

火災による死者は六十年ぶりに発生せず、前年と比べると五人減少しました。

火災による負傷者は、十一人で前年と比べると十一人減少しました。建物火災の件数は、五十一件で前年と比べると十七件減少しました。

うち住宅火災は二十八件で、建物火災全体の約55%を占めています。

火災による損害額は、約七千四百八十六万二千円で、前年と比べると約五千七百万円損害額が減少しました。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。大切な家族や財産を守るためにも、火災を無くして安心・安全な街をつくりましょう。

住宅防火 いのちを守る

7つのポイント

・三つの習慣・四つの対策・

三つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

四つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

各地区の女性防火クラブから
「岩野田女性防火クラブの

活動と願い」

岩野田女性防火クラブ

会長 林 久子

岩野田は岐阜市の北部に位置し、人口は約七千三百人、世帯数は約三千四百世帯、高齢化率は約37%の地域です。

今年度の岩野田女性防火クラブは、自治会連合会、消防団、各種団体のご協力のもと、三区から選出された十三名で構成され活動をしています。その中には八十代の方も三名おり、ともに活動して頂いております。年間の行事は各二〜三名で担当し、講習会などに参加して防災意識を高めています。

具体的な活動として、九月の岩野田防災訓練では炊き出し活動を行いました。ほぼ新人の十三名だけでは心配もあり、前防火役員二名、他団体の二名と岩野田中学校の生徒さんにもご協力頂き、朝七時から九時までの間に約七百食の非常食を用意しました。また、日赤奉仕団の方々のご協力のもと、非常食を訓練参加者全員にお渡しすることができました。

十一月に参加した研修会では、

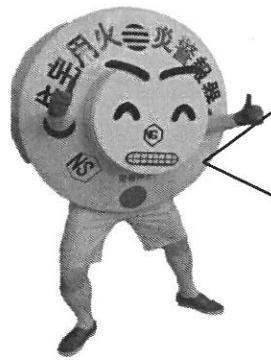
『益城だいすきプロジェクト・きままに』の代表理事で、熊本地震を実際に体験し、活動された吉村静代氏による講演を聞きました。地震直後の現状は電気が切れ、各所でガスが漏れ出し、道路は舞い上がった土埃で視界が悪いことに加え、倒壊した家屋や電柱で通行が困難であることを知らされました。このような惨状の中、近隣住民と声を掛け合いながら安全な場所に集合し、数日間みんなで協力して生活したこと、その後の避難生活の様子も教えて頂き、周りの人と協力する事の大切さを学びました。

近年は、災害が毎年のようにあり、いつこの地も被災するかわかりません。被害を最小限にするため、地域の皆様には防災に関する知識や技術を習得し、ご近所との交流を図り、災害時に協力し合える地域となれますよう、積極的に女性防火クラブ等の活動にご協力いただきたいです。私たち女性防火クラブも皆様のお役に立てるよう、少数ながら頑張っていきたいと思

寝室・階段（寝室が二階以上の

場合）に住宅用火災警報器を必ず設置してね！

十年経ったら電池・機器交換の時期です。維持管理も忘れずに！



岐阜市消防本部
オリジナルキャラクター
住警器くん

「柳津女性防火クラブの一年」

柳津女性防火クラブ

会長 川瀬 登志子

柳津女性防火クラブは、地域の支援を受けて活動しています。総会には、今年度は都市防災部の方をお呼びして議題を設け、「自分たち一人ひとりが何をやるべきか」「どういう点に注意を払うべきか」のお話を伺いました。その後、クラブ員で給食訓練を行い、全員が会得できるように実習をしました。年によっては、消防職員の方に指導いただき、救命講習を行うこともあります。

また、春・秋の火災予防運動期間には、消防団の消防車に同

乗らせていただき、地域を巡回させていただきました。巡回してみると狭い道も多く、火災等が起きないようにと思わずにはいられません。

秋にはクラブ員の親睦を図る目的で研修旅行を実施し、大変楽しい一日となりました。

十一月には地域の防災訓練がありました。毎年二地区で行われ、私たち女性防火クラブは給食訓練を受け持ちました。今年度は、アルファ化米とハイゼックスの炊飯を地域の方と一緒に話し合いながら実施し、初めて体験した方もおり、大変有意義な訓練でした。

これからも地域の安全、安心のためのお手伝いが出来たらと思っています。



女性防火クラブ広報活動